

インターネットの代表的な3つの特性

インターネットには、他のメディアとは異なる特性があります。安全にインターネットを利用するためには、こうした特性を理解しておくことが必要です。今回は、インターネットの代表的な3つの特性をご紹介します。

世界中に公開されている

インターネットは世界中の誰もが書き込み、見ることができる場です。友だちに向けて書き込んだつもりでも、それを知らない人が見ている可能性があります。無料通話アプリや、自分が許可した人だけにしか書き込みを見せないようにできるSNSなどのサービスでなら、知らない人に見られることはないと考えている子どもたちもいるかもしれません。しかし、友だちが内容をもらしてしまったり、インターネット機器がウイルスに感染して書き込みが流失してしまったりすることも考えられます。



一度投稿したものは取り消せない

SNSなどのサービスに投稿したものは、削除ボタンを押すことで後から消すことができると考えられがちです。しかし、それはあくまでそのサービス上で投稿が見られなくなるだけのこと、すでに誰かに投稿を保存されている可能性もあります。インターネット上には、他人の投稿を保存して、他のサイトにはりつけていくような人もいるため、一度投稿すると、それがどうなるかわからないのです。



匿名性はない

インターネットには、匿名で利用できるサービスがたくさんあります。しかし匿名だからといって、絶対に個人が特定されないとは言いきれません。不適切な投稿をしてしまった際や、知らない人から一方的に好意を寄せられた際などに、過去の投稿や友だちの投稿などから情報を集められ、個人を特定されることもあります。



インターネットの3つの特性を子どもたちに理解させ、インターネットに投稿する際は、誰に見られても大丈夫なものか、消せなくなってもいい内容か、投稿者が自分とわかって大丈夫かを必ず確認してから行うよう指導していくことが大切です。